



秋田県ボランティア・NPO活動ニュース 中央地区版

がだれ

Vol.20

2007年3月

がだれ：秋田の言葉に「がだれ、がだれ」と呼びかけるやさしい言葉があります。「仲間に入って共に語りましょう」という意味の言葉です。活動を通してあたたかなつながりをつくっていきましょう。

すっかり春めいた日差しのある二月二十六日(月)、遊学舎の研修室で「エコライフを楽しむ会」の月に一度の例会が開かれました。この日は古くなたシーズンズや子どもが小さかった頃に着たシャツなどを持ち寄って、ガーデニングエプロンを作りました。「家にあるものをここで新しい作品に作り変えるのが楽しい」、「捨てるようなものが皆さんのアイディアで活きかえるんです」、「今回はミシンを使っていますが、料理でエコライフを実践する活動もあります」、「ほかしを使った土づくりも行っていきます」と、会員の皆さんは話してくださいました。前回の例会で作った肩かけバッグを見せ合い、ほめ合って、和気あいあいのひとときでした。

「がだれ」に掲載されている情報は、「市民活動情報ネット」に全て掲載されています。

<http://www.akita-kenmin.jp/npo/index2.asp>

イベント・講演・講演会など

3/17(土) 秋田市

秋田姓氏家系研究会3月例会

会員以外の参加者も歓迎します。

時間：13：30～

会場：旭北コミュニティセンター

参加費：無料

発表者とテーマ：上遠野秀夫さん（御祝儀膳本雑記）
袴田代志富さん（袴田家のルーツを調べて）

問合せ先：秋田姓氏家系研究会

TEL. 018-839-7369（袴田）

3/17(土) 秋田市

あきたの環境を考える集い

内容：環境あきた県民塾修了証書授与式
あきたエコマイスター登録証授与式と活動紹介

講演：『花鳥風月の里山』

講師：柳生 博さん（俳優／日本野鳥の会 会長）

時間：13：30～16：00

会場：秋田県児童会館子ども劇場

定員：500名（先着）

参加費：無料 託児：申込必要

問合せ先：秋田県生活環境文化部環境あきた創造課

TEL. 018-860-1574

3/17(土)・18(日) 秋田市

手づくりバザー展

社会福祉法人ゆたか会「つどいの家」では11回目のバザーを開催します。つどいの家特製の手づくり品以外の物品も販売予定です。日用品や雑貨などの未使用品で寄附していただけるものがあれば当日ご持参ください。ご協力をお願いします。

時間：両日とも10：00～17：00

会場：アトリオン3F

問合せ先：つどいの家 TEL. 018-828-4472（菊池）

3/21(水) 秋田市

ママといっしょに1. 2. 3

「ばっけの会」の親子音楽遊び。身体を動かしましょう。

時間：10：30～11：30 参加費：無料

会場：秋田県児童会館 1Fレクリエーションホール

問合せ先：秋田県児童会館 TEL. 018-865-1161

2/24(土) 秋田市

秋田県三曲連盟による邦楽ミニコンサート

箏と尺八のコンサート。

入場料：無料 時間：12：30～

会場：遊学舎・県民ギャラリー

問合せ先：遊学舎 TEL. 018-829-5801

3/25(日) 五城目町

自然観察会「♪どこかで春がうまれてる♪」

時間：10：00～14：00 参加費：無料

会場：秋田県環境と文化のむら

（五城目町上樋口字山田沢156-1）

申込・問合せ先：秋田県環境と文化のむら

TEL. 018-852-2134

燃える！若者たち
県外で輝いている若者編 ③

秋田の若者にもっと元気になってもらうために
県外の若者の声をお届けします

新潟県上越市の中山間地域で地域文化の発掘と
保存に取り組んでいる

NPO法人 かみえちご山里ファン倶楽部 事務局長

中川 幹太さん（31歳）



関西で育ち大学を卒業した私は仕事にも就かず、環境問題についてNPOで活動するため東京に移り住みました。そこでなんとなく始めた活動のテーマがエネルギーに関するものでした。たまたま出会ったテーマでしたが、活動の中で風力発電や原発の現場を見に行くことができました。それらの地域で感じたことは、自分達で何とかしようとする意思を持つ人が多い地域と、何かに頼って生きようとする人が多い地域の違いです。エネルギー問題に限らず、人間が生き生きと生きていくために、地域が活気をもって息づいていくために、自分たちで何とかしようとする意思を持つことが重要だと感じました。

私は今、新潟県上越市の桑取谷という山里地域を活性化する活動をしています。その活動の内容は、そこに暮らす人々が持っている山と海に挟まれた地域ならではの暮らしの技術を掘り起こし、さらにそこに暮らす人々に生きる力を感じながら、豊かな地域文化を育もうとするものです。昔から伝わる生きるために必要な技術を持ち、人と人とが支えあっていくコミュニティーを大切にしている地域の人々は、私にとって先生のような存在です。

3/26(月) 秋田市

エコライフを楽しむ会「スラッシュキルトづくり」

同じ大きさの布を4~5枚重ねてミシンで縫って、ビロードのような素材を作ります。不用品を持ち寄って交換もしています。会員以外の方も見学できます。

時間：10:00~12:00 会場：遊学舎
申込・問合せ先：エコライフを楽しむ会

TEL. 018-886-3998 (内田)

4/1(日)~ 秋田市

「十郎リンゴ物語」お礼の手紙展

平鹿町の「十郎リンゴ」では、新潟中越地震被災者やいじめで自殺者が出た学校にお見舞いの手紙をつけたリンゴを送る活動をしています。その活動にお礼の手紙が多数届きました。感動的な手紙展です。

期間：4/1(日)~18(水) 時間：9:30~17:00
会場：遊学舎・県民ギャラリー 入場料：無料
問合せ先：十郎リンゴ物語 TEL. 0182-24-3400 (渡辺)

4/15(日) 秋田市

第6回 月例シニアサロン

夢を語ろうシニア世代! part2 「3分間スピーチ大会」

時間：13:30~16:00
会場：サンパル秋田 資料代：300円
申込・問合せ先：NPO法人 あきたシニアクラブ
TEL. 050-3654-5909 (加藤)
<http://www.akita-kenmin.jp/asc/>

4/15(日) 秋田市

映画の上映会と関連図書・写真・ポスター展示

レイチェル・カーソン生誕100年記念行事
映画：「母と子のセンス・オブ・ワンダー」

~自然の中で一緒に育む感性といのち~

時間：14:00~(上映時間107分) 参加費：無料
会場：遊学舎・大会議室 託児：申込必要
問合せ先：NPO法人あきた海辺の自然学校
TEL. 018-839-4343 (打矢)
<http://www.asahi-net.or.jp/~DQ6S-UCY/>

4/22(日) 五城目町

自然観察会「早春の樹木の花との再会」

時間：10:00~14:00 参加費：無料
会場：秋田県環境と文化のむら
(五城目町上樋口字山田沢156-1)
申込・問合せ先：秋田県環境と文化のむら
TEL. 018-852-2134

5/13(日) 秋田市

第7回 月例シニアサロン

エンジョイフォトライフ! ~初めてのデジタル一眼レフ~
時間：10:00~15:00
会場：ジョイナス・千秋公園 資料代：300円
申込・問合せ先：NPO法人 あきたシニアクラブ
TEL. 050-3654-5909 (加藤)
<http://www.akita-kenmin.jp/asc/>

5/13(日) 五城目町

自然観察会「バードウォッチングをはじめよう」

時間：8:00~11:30 参加費：無料
会場：秋田県環境と文化のむら
バードウォッチングコース
(五城目町上樋口字山田沢156-1)
申込・問合せ先：秋田県環境と文化のむら
TEL. 018-852-2134

ここから質問です。

Q. よそから入っていった中川さんが、地域の人に受け入れられるようになったきっかけはなんでしたか?

A. 孫のような年代の者が、今時では珍しく昔の話に興味を持って、地域行事にも常に参加してお手伝いをしていましたので、地域おこしの中心メンバーとはすぐにとけ込むことができました。狭い地域ですから「NPOのあんちゃん」という呼ばれ方で、来た当時は地域で話題になったそうです。お茶を飲みながら昔の話をお聞きして、いやな顔をする人はほとんど居ません。ただ、地域の中にも余り関わることがない人もいますので、そういう方は何をしているのか不安に思っているかもしれません。

Q. 受け入れてもらえるように努力した点、努力している点を具体的にあげてください。

A. 謙虚に教えてもらう姿勢でいることです。宴席では食わずにお酒をついで回る、お茶を汲んで回ることをしていきます。自分たちの活動は営利目的ではなく地域雇用を確保したり、地域活性化活動の一環であるということをしっかり伝えていくことではないでしょうか。

Q. 地元地域の娘さんとお結婚されたそうですね。

A. 相手は私の住んでいる隣の集落が実家の人で、心のきれいな思いやりのある人です。私の一目惚れのようなものですが、結婚を皆さんから祝福していただいて感謝しています。

おめでとうございます。地域に根を張って活動がますます発展していくことを願っています。

NPO法人かみえちご山里ファン倶楽部 <http://homepage3.nifty.com/kamiechigo/>

5/18(金)～ 仙北市 NACS-J 自然観察指導員講習会

日程：5/18(金)～20(土) 2泊3日
会場：秋田県立田沢湖スポーツセンター
参加費：32,000円(宿泊費・登録料等)
募集定員：60名 申込締切：4/6(金) 必着
申込・問合せ先：秋田県自然保護課 自然環境班
TEL. 018-860-1616
<http://www.pref.akita.lg.jp/sizenhog/>



子育て支援でつながる

WA!

その10



NPO法人あきた子どもネット
後藤 節子さん

今年度の「子育て支援でつながるWA」では、昨夏、秋田県の認証を受け、新たな活動に入った「NPO法人あきた子どもネット」のつながりを追ってきました。代表の後藤節子さんにこの1年の活動を振り返っていただきました。

「駆け足でやってきましたが、イベントに行けばそこに知り合いがいて、その人を通じて新しい出会いがあり、次の企画に助言や協力が得られる。頼もしい仲間がたくさん増えた1年間でした。活動を通して、一人ひとりのお母さんが必要としている支援は様々だということがわかりました。私たちNPOにできることはその様々なニーズにきめ細かく応えていくことです。今年度の活動から、来年度は子育てサークルがそれぞれかかえる悩みを拾い集めたい。そして、その中から本当に求められていることをみつけられるのではないかと考えています」。忙しく活動した後に明確な課題が残され、次の活動につながっていくようです。

連絡先：018-847-2068(後藤)

ボランティア募集

電話相談員募集

秋田いのちの電話は精神的に悩み苦しんでいる方からの電話を受け、自分の力で立ち直ることができるように支えていく活動をしています。相談員としてボランティア活動に参加してみませんか。電話相談員への第1歩にあたる公開講座がスタートします。

日時：4/11(水)から毎週水曜日 18:30～20:00
会場：秋田市生涯学習センター分室ジョイナス
内容：地域における心の健康づくりと自殺予防について、中高年の危機(うつを中心に)、充実した老年期をどう過ごすか、思春期・青年期の心の悩みとその理解、アルコール・ギャンブル・買い物などの依存症について、虐待と家族など全15回。

受講料：全15回一括12,000円
(1回のみ受講も可 1,000円)

問合せ先：秋田いのちの電話事務局
TEL&FAX.018-823-0021(11:45～18:15 日曜休み)

ミュージカルのキャスト・スタッフ大募集

一般公募で参加者を募り、毎年夏にミュージカル公演を行っています。歌、ダンス、お芝居を4月～7月にかけてマスターし、秋田市文化会館・大ホールで公演します。初心者大歓迎!興味のある方は説明会へおいで下さい。

説明会日時：3/23(金) 19:15～
説明会会場：秋田市文化会館4F第3会議室
問合せ先：秋田市民おやこミュージカルを上演する会
TEL&FAX.018-845-7965(安宅)

ヤートセ秋田祭 実行委員募集

地域振興部門で平成18年度総務大臣表彰を受賞したヤートセ秋田祭実行委員会では、第10回ヤートセ秋田祭の企画・運営をする実行委員と当日のボランティアを募集しています。

祭の日付と会場：6/23(土) 大町2丁目
6/24(日) 大町2丁目、通町
問合せ先：ヤートセ秋田祭実行委員会
TEL.018-886-5197 FAX.018-834-9718
<http://www.kochang.jp/ktk6303/yatose.html>

ひだまりデイサービスセンター

内容：クラブ活動の指導
場所：秋田市拠点センターアルヴェ5F
日時：(月)～(土) ボランティアの方が希望する曜日
申込・問合せ先：秋田市ボランティアセンター
TEL.018-862-9774

募金募集

緑の募金

地球のために未来のために緑の募金で地球温暖化を防ぎましょう。職場、学校、街頭などで協力をお願いします。

募金期間：4月10日～5月31日

問合せ先：秋田県緑化推進委員会 TEL. 018-883-0815

<http://www6.ocn.ne.jp/~akiryoku/>

賞を贈ります

ペーパーミント・ウェブ賞

対象：精神障害者と地域、社会をつなぐ活動をしている団体、施設、個人が、お互いに温かな気持ちを向け合ったことが感じられる活動。

賞：応募の中から2件に賞の授与と副賞30万円

応募締切：3/31(土) 消印有効

問合せ先：ペーパーミント・ウェブ実行委員会
TEL. 03-3541-1058

http://www.pmint.jp/pmint_prize.htm

パソコン寄贈

イーパーツ スペシャル寄贈プログラム

市民セクターの実績や思いを伝えるため、または障害者自立のため、画像動画編集ソフト、DTPソフト、Web制作ソフトをパソコンとセットにして10団体に寄贈します。

応募締切：3/31(土) 消印有効

問合せ先：NPO法人イーパーツ

TEL. 03-5481-7369

<http://www.eparts-jp.org/act/sp/prog.html>



公共事業募集

環境コミュニティ・ビジネス事業

環境コミュニティ・ビジネスとは市民が主体となった地域コミュニティが行う地域の環境問題解決型事業です。

対象：中小企業、NPO法人などのグループ

委託金額：1件100万円～400万円

公募期間：4/2(月) 消印有効

問合せ先：経済産業省東北経済産業局循環型産業振興課
TEL. 022-263-1206

<http://www.tohoku.meti.go.jp/kankyo/kobo/19fy/community.html>

助成金

財団法人 まちづくり市民財団

対象：人や組織や運営に対する助成、複数年の助成や資金以外の応援などを通して新しいまちづくりの風をおこします。

助成金額：総額600万円 上限1件50万円 10件程度

応募締切：3/31(土) 到着分

問合せ先：財団法人 まちづくり市民財団

TEL. 03-3234-2607

<http://www.home.interlink.or.jp/~machizkr/jyoseikin/index.htm>

財団法人 ヤマト福祉財団

助成総額：8,000万円

内容と金額：

- ①一般助成（福祉作業所、NPO法人、ボランティア団体等）1件当り上限額 100万円
- ②障がいのある大学生に対する奨学金の支給
月額 5万円（年間60万円 返済の必要なし）

応募締切：3/31(土)（奨学金は5/10まで）消印有効

問合せ先：財団法人 ヤマト福祉財団

秋田わか杉国体・秋田わか杉大会に向けて、こんな活動を見つけました

秋田わか杉国体、秋田わか杉大会に向けてボランティア活動をしている、秋田スポーツボランティアサポートチーム（愛称「オーレわか杉」）では、2月26日(月)、遊学舎で「スギッチバルーンの講習会」を開催しました。イベントのとき好評だったスギッチバルーンをメンバーが作れるようになり、一人でも多くの子どもたちに手渡したいという思いから開かれたものです。

風船をふくらませたり、ねじったり、遊学舎交流棟のフリースペースはにぎやかな歓声に包まれました。

なお、秋田県では秋田わか杉国体・秋田わか杉大会を支える県運営ボランティアを募集しています。両大会期間中の活動には、いろいろな活動メニューがあります。楽しみながら無理なくできるボランティア活動にあなたも参加してみませんか。

申込・問合せ先：秋田県国体・障害者スポーツ大会局 TEL. 018-860-5264（県民運動班 須釜）



NPOまつり実行委員会報告

2月6日(火) 遊学舎で「第2回NPOまつり」に向けて第1回実行委員会が開かれました。7団体から11名が参加して、昨年行われた「第1回NPOまつり」を振り返りながら、名称はこのままでいいか、開催期間や内容について、参加費や協賛依頼についてなどが話し合われました。秋田県民にNPOへの理解を深めてもらいながら、NPO同士のつながりを大切にしていこうと活発な意見が出されました。広く参加団体を募集しています。平成19年度事業の一つを企画してどうぞ参加してください。

問合せ先：NPOまつり実行委員会 NPO法人あきたパートナーシップ
TEL. 018-829-5801 (畠山)

TEL. 03-3248-0691

<http://www.yamato-fukushi.jp>

街なか再生NPO等助成金

中心市街地など街なかにおいて様々な課題に取り組んでいるNPOなどを資金面で助成し、再生を目指します。

助成金額：総額200万円以内 1事業40万円以内

応募締切：3/31(土)

問合せ先：財団法人区画整理促進機構 街なか再生全国支援センター

TEL. 03-3230-8477

<http://www.sokusin.or.jp/machinaka/index.html>

移送サービス(福祉・過疎地有償運送)支援助成金

対象：新たに福祉・過疎地有償運送を行うNPO法人、社会福祉法人

助成金額：1団体 20万円(1回限り)

募集締切：3/31(土)

問合せ先：秋田県健康福祉部福祉政策課 地域福祉・バリアフリー班

TEL. 018-860-1316 (加藤)

カメイ社会教育振興財団

対象：①青少年の社会教育活動

②社会教育等生涯学習の振興

助成金額：①1件100万円以内(8件予定)

②1件50万円程度(3件予定)

応募締切：3/31(土) 消印有効

問合せ先：財団法人カメイ社会教育振興財団

TEL. 022-264-6543

http://www.kamei.co.jp/museum/main_flame.htm

幸せの黄色いレシートキャンペーン

店舗内の投函ボックスに投函された黄色いレシートの

1%の金額を団体が希望する商品に変えて寄贈します。毎月11日に投票が行われ、1年間12回分の集計は2月下旬に行われます。

応募条件：①活動分野が福祉、環境、まちづくり、文化・芸術、子供の健全育成などの活動 ②店舗近隣での活動実績あり ③団体登録申込書と活動報告の提出

募集締切：4/1(日) 贈呈時期：原則として4月

問合せ先：イオン(株) 秋田フォーラス店

TEL. 018-836-2800 (塚本)

日本財団 改修事業助成

対象：社会福祉法人、NPO法人、任意団体などの非営利活動。

内容：①既存建物の改修による新規拠点の整備 ②既存福祉施設の一部改修による新規福祉サービス拠点の整備 ③既存福祉施設の改装

助成金額：対象事業により、限度額や補助率が異なります。

応募締切：4/13(金)

問合せ先：日本財団 公益・ボランティア支援グループ

TEL. 03-6229-5111 (総合案内)

<http://www.nippon-foundation.or.jp>

エイボン ピンクリボン サポート

乳がんの早期発見のための活動に加えて乳がん患者さんやその家族のサポートまで対象を広げました。

対象：乳がんに関する活動を行う個人またはグループ。

助成金額：総額2,300万円

対象期間：平成19年度内に行われる活動

応募締切：4/7(土)

問合せ先：エイボン ピンクリボン サポート

TEL. 03-3546-8020 (岸)

NPO法人連絡会の話し合いがありました

2月15日(木) 遊学舎・大会議室において「秋田県中央地区NPO法人連絡会(仮称)」設立に関する第1回の話し合いが、17のNPO法人から19名の参加を得て行われました。話し合いの結果、今後中央地区の連絡会を設立し、名称を「あきた中央NPO法人連絡会」とすることが決まりました。監事に「不登校を考える親の会」、「あきたNPOコアセンター」、「秋田ハッピーライフセンター」から3名を選出しました。次回は交流会を、5月17日(木) 13:30から遊学舎で開催します。情報の交換と活動の事例発表などを予定しています。

問合せ先：あきた中央NPO法人連絡会事務局

NPO法人あきたパートナーシップ

TEL. 018-829-5801 (畠山)

応援してね

～安心と美味しさで幸せを届けたい～
杉の木園では知的障害者の社会自立をめざして、様々な取り組みをしております。

障害者の働く場、所得保障を目的として、5年前にクッキー工房「べいく」、そして昨年11月に手づくりとうふ工房「とうふ屋 丸木橋六兵衛」という二つの『うまいもの工房』を立ち上げました。



安心して美味しいものをたくさんの皆様にお届けしたいという思いで、メンバー一人ひとりが自分の出来ることを、自分の役割として意識しながら、製造・販売活動に取り組んでいます。市内でも販売させていただいていますが、杉の木園分場丸木橋にもショップをオープンしていますので、是非メンバーの明るい生き活きた顔を見にいらして下さい。お待ちしております。

社会福祉法人 一羊会 杉の木園 分場 丸木橋

秋田市山内字丸木橋174-1 クッキー工房「べいく」 TEL.018-827-2271
とうふ工房「とうふ屋 丸木橋六兵衛」 TEL.018-888-7130

全労済地域貢献助成事業

地域の人々が助け合いの中で環境を守り、次世代へ伝える活動。地域に密着し、継続する活動であること。

対象：公益を目的とするNPO法人、任意団体（NGO、ボランティア団体）

助成金額：環境分野 3,000万円 子ども分野 2,000万円 総額 5,000万円 ①一般助成 1件30万円まで ②特別助成 1件100万円まで

応募締切：4/10（火）消印有効

問合せ先：全労済経営企画部地域貢献助成事業環境事務局
TEL. 03-5298-6644

<http://www.zenrosai.or.jp/eco>

を乗じた金額1年目は補助率3/3、2年目は補助率2/3、3年目は補助率1/3

応募締切：4/28（土）

問合せ先：秋田市福祉保健部 福祉総務課地域福祉推進室
TEL.018-866-2090

ヨネックススポーツ振興財団

対象：青少年スポーツの振興に関する事業を3年以上継続しているなどの団体。

助成金額：事業予算の1/2で概ね100万円以内

応募締切：4/20（金）

問合せ先：財団法人ヨネックススポーツ振興財団事務局
TEL.03-3839-7195

<http://www.yonex.co.jp/zaidan.html>

ニッセイ財団環境問題研究助成

募集区分：①学術的総合研究 ②個別研究 ③若手研究

助成金額：予定総額4,000万円以内 ①1件当たり（2年間分）1,000万円～2,000万円 ②平均200万円程度 ③100万円以下

助成期間：①H19.10月から2年間 ②H19.10月から1年間 ③H19.10月から1年間

応募締切：4/16（月）

問合せ先：ニッセイ財団 環境問題研究助成事務局
TEL.06-6204-4012

<http://www.nihonseimei-zaidan.or.jp>

秋田県地域活動支援室関係助成金

県内でボランティア・市民活動や地域づくり活動に取り組む団体を支援します。

対象と助成金額：

(1) ボランティア・市民活動支援助成金

①調査・研究事業 20万円まで

②器材整備事業 20万円まで

③パワーアップ事業 I型 100万円まで、II型 50万円まで（初年度）、100万円まで（次年度）

(2) 元気なふるさと秋田づくり活動支援助成金

①イベント等開催支援 20万円まで

②講演会・学習会等開催支援 100万円まで

③地域力活性化 10万円まで

応募締切：第1回は4/10（火）～5/10（木）

受付：秋田県の各地域振興局地域企画課（上記（1）の③のみ地域活動支援室）

問合せ先：秋田県県民文化生活課 地域活動支援室
TEL.018-860-1520 FAX.018-860-3892

秋田市地域保健・福祉活動推進事業

対象：民間団体が行う先駆的な事業で高齢者、障害者・児童などへの保健・福祉・医療活動など、広く市民福祉の向上に寄与する事業。

対象事業：①在宅保健福祉活動の推進

②健康・生きがいづくり活動の推進

③ボランティア・NPO活動の推進

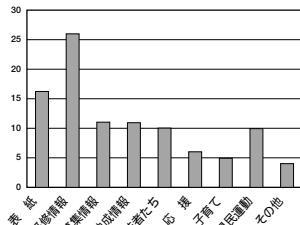
補助金額：限度額30万円（申請年数に応じた補助率）

アンケート結果から

「かだれ」2月号に同封したアンケートにご協力いただき、ありがとうございました。おかげさまで約40通の回答をいただきました。

◎「かだれ」に関して

どの記事をよく読みますか、との問に対し複数回答で図-1のような結果が出ました。研修・募集・助成情報を合わせると48件となり、記述回答にも「情報がたくさんあるのいい」が6件。一方「もっと広い分野、年代層、地域の情報がほしい」が6件ありました。引き続き情報をたくさん掲載してまいります。



読み物に関しては、概ね「よかった」、「ふつう」とお答えいただきました。印象に残った記事は若者の紹介7件、地域活動の紹介7件、NPO法人立ち上げ顛末記2件などがあがりました。紹介した活動や団体・個人に関して「一生懸命さが伝わった」「地域とのつながりを大切にしていることにほっとする」「生きがいを感じている様子がわかる」「苦勞しながらがんばっている」などの感想がありました。「その他」には福祉作業所に関して「厳しい状況だが頑張してほしい」との記述もありました。

今後読みたい記事として「保存してNPOの参考書になるような記事」「NPO事務局のノウハウ」「NPOをめぐる社会情勢」「県内の協働事例紹介」「組織の高齢化と若返り」「10代～30代の活動事例」「ボランティア活動の現場の声」「高齢者の活動の状況」「心の健康・自殺予防」など

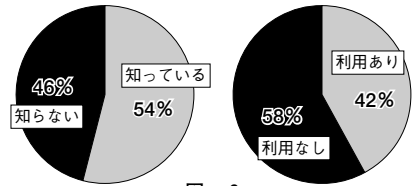
の記述がありましたので、来年度の企画に盛り込んでまいります。

全体として、「カタカナ語が多い」「表紙を明るいイメージに」「かだれの意味がわからない」とのご意見がありましたので、検討してまいります。「部数や配布先を増やしてもっと県民の目に付くようにしてほしい」が4件ありました。手にとって下さる方が増えるよう、また役立てていただけるよう、地域のボランティア・NPO情報を集めてまいりますので、今後ともよろしくお願いいたします。

◎「秋田県市民活動情報ネット」に関して

知っているか、利用しているかは、図-2のような結果がでました。

どのように利用していますか、との問には、団体や講師の照会が8件、イベント・助成金の検索が3件、情報の収集2件、活動のPR2件などがあがりました。



どのようになれば利用しやすいか、との問には「知らない人が多いのではないか」とのご意見があり、今後、「かだれ」の誌面や遊学舎内での掲示により、「情報ネット」のメリットをお伝えし、ご利用を呼びかけてまいります。また、「今後、自分たちの活動が活発になれば利用したい」という記述もありました。「情報ネット」を活用して、皆さんの活動が活性化するように務めてまいります。引き続き、ご意見ご要望等をお寄せください。



NPO活動支援室では、市民活動に関する相談を受けています。また、読者の皆さんからの情報をお待ちしています。「かだれ」に載せたい情報、「市民活動情報ネット」に載せたい情報、遊学舎に掲示したい情報などがありましたらご連絡ください。支援室内で検討の上、ご連絡させていただきます。

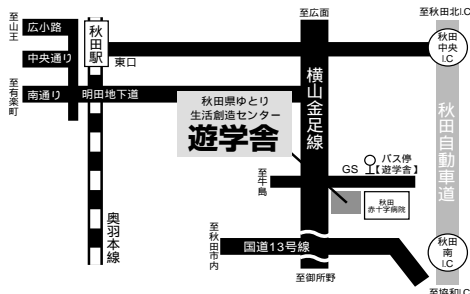
相談窓口 火～土曜日 10:00～18:00 (日・祝休)
TEL.018-829-5805 FAX.018-829-5803

かだれ編集 月～金曜日 10:00～18:00 (日・祝休)
TEL.018-829-5804 FAX.018-829-5803

E-mail:yutori-news@sirius.ocn.ne.jp
(相談・かだれ共通)

編集部 だより

「応援してね！」のコラムは今回で終了です。福祉作業所の活動やボランティア募集などを紹介しながら、地域の人々の理解を得て少しでも活動しやすくなれば、との思いで続けてきました。ご協力くださいました方々に深くお礼申し上げます。また、今年度お世話になったお一人お一人に心から感謝いたします。ありがとうございました。(かず)



「かだれ」は毎月15日(但し4月と1月を除く)秋田県中央地区のボランティアやNPO活動を応援する情報誌として編集・発行しています。県北版「Ndasuna(んだすな)」は大館市・北部市民活動サポートセンターで、県南版「はんさん(Hot And New South Akita Npo)」は横手市・南部市民活動サポートセンターで編集・発行しています。



この印刷物は2,250部作成し、印刷経費は1部当たり13.8円です。「かだれ」は100%再生紙を使用しています。